

2 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算現額262億7,100万円に対して決算額272億5,760万円（執行率103.8%）で、9億8,660万円の増加となった。このうち、収益的収入の大部分を占める医業収益は52億3,111万円の減、また、医業外収益は62億4,356万円の増となっている。

なお、営業運転資金に充てるため、平成29年度に長期借入金として、一般会計から27億円を借り入れている。

収益的支出は、予算現額261億7,300万円に対して決算額242億7,865万円（執行率92.8%）であり、不用額は18億9,434万円となっている。その主な内訳は人件費、医療材料費などである。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算現額34億1,300万円に対して決算額は33億435万円（執行率96.8%）で、1億864万円の減少となった。決算額の主な内訳としては、企業債9億3,930万円、負担金18億1,378万円などとなっている。

資本的支出は、予算現額43億1,800万円に対して決算額は41億7,817万円（執行率96.8%）で、不用額は1億3,982万円となっている。決算額の内訳は、建設改良費15億7,974万円、企業債償還金25億9,842万円であり、このうち建設改良費の執行内容は、次のとおりである。

- | | |
|------------------|------------|
| ・ 病院整備費 | 3億2,141万円 |
| ヒートポンプユニット設備更新工事 | 等 |
| ・ 医療器械購入等 | 12億5,832万円 |
| 高精度放射線治療システム | 等 |

資本的収入額が資本的支出額に不足する額8億7,382万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額248万円を補填し、なお不足する8億7,134万円を長期借入金で措置した。